

12. 上崎地区遺跡第7次-1区

所在地 延岡市北方町上崎辰 1320-1、1332
調査原因 県営農地保全整備事業
調査期間 20060802～20060803

調査面積 5.0㎡
担当者 小野
処置 工事実施

(1) 位置と環境

速日峰(標高 868m)から北西へのびる尾根の端部に位置する。同地区は、平成 10 年度より農地侵食防止工事を目的とした県営農地保全整備事業が実施されている。この事業に伴う事前発掘調査により、これまで旧石器時代から中世にかけての遺構・遺物が検出されている。特に、やせ尾根や北側の急傾斜地に弥生時代終末期から古墳時代初頭期にかけての住居跡が検出され、当該期の山間部の集落のあり方を再考させる調査例となっている。

(2) 調査の概要

調査は、工事の関係でA地点・B地点とし、それぞれにトレンチを設定して実施した。

調査区周辺には、寺跡を伺わせる伝承があったが、いずれのトレンチも、土層の堆積状況が良好ではなく、表土層の下にはすぐに四万十帯の地山を現れた。

(3) 検出遺構及び出土遺物

なし

(5) まとめ

今回の試掘調査では、遺構・遺物ともに検出されなかった。

しかし、調査区周辺にはなお良好な地形が残っており、今後も引き続き周辺の諸開発事業に留意する必要がある。

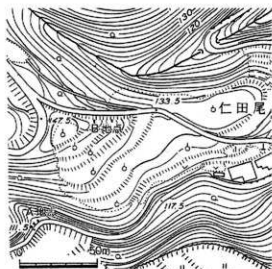
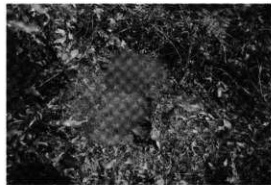


Fig. 52 上崎地区遺跡(第7次-1区) 位置図
(1/2,500)



PL. 61 上崎地区遺跡(第7次-1区)
A地点調査風景(南から)



PL. 62 上崎地区遺跡(第7次-1区)
B地点調査風景(南から)

13. 上崎地区遺跡第7次-2区

所在地 延岡市北方町上崎辰942-2、1073-38
調査原因 県営農地保全整備事業
調査期間 20060920～20060922

調査面積 5.0㎡
担当者 小野
処置 本調査

(1) 位置と環境

上崎台地の南西及び北東の端部に位置する。同地区は、平成10年度より農地侵食防止工事を目的とした県営農地保全整備事業が実施されている。

(2) 調査の概要及び検出遺構・出土遺物

調査は、工事の関係でA地点・B地点とし、それぞれにトレンチを設定して実施した。

確認の結果、A地点では、遺物の出土はなく時期不明のピットを検出した。B地点では、アカホヤ層が確認され、下位より縄文土器片及びチャートの剥片等が出土したが、遺構は検出されなかった。焼けた礫もあり、集石遺構の可能性がある。

(3) まとめ

両地点とも本調査を行う予定であり、遺構・遺物の検出が予定される。また、調査区以外でも、なお良好な地形が残っており、今後も引き続き周辺の諸開発事業に留意する必要がある。

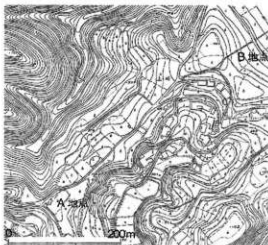


Fig. 53 上崎地区遺跡(第7次-2区)位置図
(1/5,000)



PL. 63 上崎地区遺跡(第7次-2区)
A地点柱穴検出状況



PL. 64 上崎地区遺跡(第7次-2区)
B地点遺物出土状況(北東から)

14. 曾木原遺跡(第4次)

所在地 延岡市北方町曾木子1-2, 1-3, 1-丙
調査原因 個人農地改良
調査期間 20060804 ~ 20060808

調査面積 16.0㎡
担当者 小野
処置 本調査

(1) 位置と環境

金毘羅山(標高99.2m)から東へ緩やかにのびる丘陵上に位置する。同地区は、以前より曾木原遺跡として周知されており、石蔵などが表採されていた。

昨年、台風による畑土の流出を防ぎ農作業の効率化を目指すため、個人で数段ある畑を1枚にする計画があり、事前の確認調査を実施した。その結果、遺構・遺物が検出されたため、本調査を実施し、古墳時代の土坑1基、時期不明の土坑1基・溝状遺構1基・柱穴群を検出している。

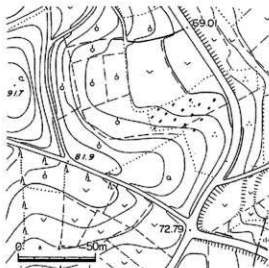


Fig. 54 曾木原遺跡(第4次)位置図(1/2,500)

(2) 調査の概要

調査は、昨年調査した残りの部分にトレンチを設定して実施した。

調査区の北側にはアカホヤ層が良好に残り、時期の特定はできないが、柱穴及び畝状遺構を検出した。アカホヤ層の下位からは焼けた礫が検出されたが、出土遺物はなかった。



PL. 65 曾木原遺跡(第4次)近景(北から)

(3) 検出遺構及び出土遺物

柱穴及び畝状遺構(時期不明)
出土遺物はなし

(4) まとめ

今回の確認調査で特筆されるのは、時期は不明であるが、畝状遺構を検出したことである。畝の幅は約30cmで、小豆あるいは大豆等を栽培したと思われるが、詳細は不明である。調査類例を比較検討しながら、本調査等で検討していきたい。



PL. 66 曾木原遺跡(第4次)畝状遺構検出状況(北から)

15. 角田上ノ原地点

所在地 延岡市北方町角田丑 594-1
調査原因 個人住宅建設
調査期間 20060830 ~ 20060831

調査面積 16.0 m²
担当者 小野
処置 工事実施

(1) 位置と環境

角田上ノ原台地の西側、小さな谷を挟んだ小尾根上に位置する。角田上ノ原台地は周知の遺跡であるが、同地区は杉と竹林で覆われておりあまり開発されず放置されていた。平成 16 年の台風により、水害に遭われた方の住宅建設に伴う事前調査である。

(2) 調査の概要

調査は、掘及び浄化槽を設置する部分を中心にトレンチを設定して実施した。

アカホヤ層の堆積は良好であったが、遺構・遺物とも検出されなかった。

(3) 検出遺構及び出土遺物

なし

(4) まとめ

今回の試掘調査では、遺構・遺物ともに検出されなかった。

しかし、調査区周辺はアカホヤ層の堆積が良好で、地形もよく残っており、今後も引き続き周辺の諸開発事業に留意する必要がある。

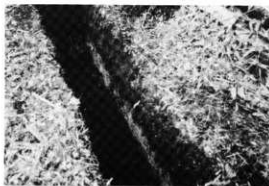
特に、台風被害に遭われた方の住宅建設に伴う事前調査には、その心情を考慮して早めの対策を講ずる必要がある。



Fig. 55 角田上ノ原地点 位置図 (1/2,500)



PL 67 角田上ノ原地点 近景(南から)



PL 68 角田上ノ原地点
アカホヤ層検出状況(南から)

16. 東原遺跡

所在地 延岡市北方町川水流卯 965-14

調査原因 個人住宅建設

調査期間 20061113 ~ 20061115

調査面積 18.0㎡

担当者 小野

処置 工事実施

(1) 位置と環境

南へ緩やかに傾斜する台地上に位置する。同地区は、以前より東原遺跡として周知されており、石鏃などが表採されている。

角田上ノ原遺跡同様、平成16年の台風による水害に遭われた方の住宅建設に伴う事前調査である。

(2) 調査の概要

塀の部分は、確認調査によって遺構が検出されなかった。

宅地を建てる部分については、地主の立会いのもと、トレンチを設定して確認調査を実施した。一部でアカホヤ層を確認したが、遺構・遺物は検出されなかった。

(3) 検出遺構及び出土遺物

なし

(4) まとめ

今回の確認調査では、遺構・遺物ともに検出されなかったが、調査区以外には、なお良好な地形が残っており、今後も引き続き周辺の諸開発事業に留意する必要がある。

また、台風被害に遭われた方の住宅建設に伴う事前調査には、その心情を考慮して迅速な対策を講ずる必要がある。



Fig. 56 東原遺跡 位置図 (1/2,500)



PL. 69 東原遺跡 近景(北から)



PL. 70 東原遺跡 調査状況
(北から、黒い部分は現代の掘込み)

報 告 書 抄 録

ふりがな	しないいせき
書 名	市内遺跡
副 書 名	平成 18 年度市内遺跡発掘調査に伴う埋蔵文化発掘調査報告書
巻 次	
シリーズ名	延岡市文化財調査報告書
シリーズ番号	第 34 集
著 者 名	小野信彦、山田 聡、尾方農一、高浦 哲
編 集 機 関	延岡市教育委員会
所 在 地	宮崎県延岡市東本小路 2-1
発行年月日	2007 年 3 月 31 日

所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
上多々良遺跡 (第 4 次)	延岡市古川町 字上多々良	452033	3012	32° 39' 02"	131° 39' 02"	2006/0208 ～ 2006/0304	83.0 m ²	土地区画 整理事業
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
散布地	古墳～近世	土壌		陶磁器				
所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
川辺遺跡	延岡市人賀町 字川辺	452033	4076	32° 33' 44"	131° 38' 40"	2006/0317 ～ 2006/0331	151.0 m ²	上水道施設 改修
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
散布地	古代	無		無				
所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
延岡城内遺跡 (第 1 4 次)	延岡市天神小路 299-10 外	452033	3018	32° 34' 39"	131° 39' 37"	2006/0214 ～ 2006/0222	21.0 m ²	個人住宅 建設
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
散布地								
所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
御堂原遺跡 (第 1 次)	延岡市岡元町 627-2	452033	4021	32° 33' 45"	131° 33' 52"	2006/0306 ～ 2006/0316	11.4 m ²	携帯電話 無線基地局 建設
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
散布地	旧石器	無		剥片				
所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
上大瀬町 川口地点	延岡市上大瀬町 3 丁目 14・16	452033		32° 39' 16"	131° 39' 56"	2006/0412 ～ 2006/0417	6.0 m ²	個人住宅 建設
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
散布地	近世	無		陶磁器・土師器				
所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
幸町第 1 地点	延岡市幸町 2 丁目 125 番地外	452033		32° 35' 05"	131° 40' 23"	2006/0512 ～ 2006/0525	40.0 m ²	ビル建設
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
散布地		無		無		旧建物基礎により 包含層消失		

所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
東石山 第1遺跡	延岡市東石山 6112番52	452033		32° 33′ 36″	131° 39′ 58″	2006/0530 ～ 2006/0612	34.0㎡	携帯電話 無線基地局 建設
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
散布地	古代	無		土師器		新発見遺跡		
所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
稲葉崎町 宮田地点	延岡市稲葉崎町 2丁目2425番1-2	452033		32° 36′ 22″	131° 41′ 42″	2006/0613 ～ 2006/0616	5.0㎡	携帯電話 無線基地局 建設
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
		無		無				
所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
延岡城内遺跡 (第15次)	延岡市天神小路 304-9	452033	3018	32° 34′ 39″	131° 34′ 41″	2006/0817 ～ 2006/0830	18.6㎡	個人住宅 建設
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
城跡	近世	石組遺構		陶磁器・土師器・瓦				
所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
堂ノ上遺跡	延岡市三須町 1219番地	452033	5017	32° 33′ 17″	131° 39′ 02″	2006/0927 ～ 2006/1013	19.6㎡	倉庫建設
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
散布地	旧石器・縄文・近世	無		石器・縄文土器・陶磁器		土取り跡確認		
所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
吉野遺跡 (第8次)	延岡市吉野町 1586-2・1588-6	452033	4052	32° 38′ 52″	131° 37′ 25″	2006/0516 ～ 2006/0619	30.0㎡	水務所建設
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
散布地	旧石器・縄文・古代	集石遺構・蔵骨器埋納遺構		石器、弥生土器、土師器、蔵骨器		本市初の蔵骨器出土		
所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
上崎地区遺跡 (第7次-1区)	延岡市北方町 上崎辰 1320-1	452033	33	32° 34′ 10″	131° 29′ 59″	2006/0802 ～ 2006/0803	5.0㎡	県営農地 保全整備
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
散布地	旧石器・縄文・中世	無		無				
所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
上崎地区遺跡 (第7次-2区)	延岡市北方町 上崎辰 942-2外	452033	33	32° 34′ 19″	131° 30′ 17″	2006/0920 ～ 2006/0922	5.0㎡	県営農地 保全整備
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
散布地	旧石器・縄文	柱穴		石器・縄文土器				
所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
曾木原遺跡 (第4次)	延岡市北方町子 曾木1-2外	452033	50	32° 34′ 22″	131° 33′ 11″	2006/0804 ～ 2006/0808	16.0㎡	個人農地 改良
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
散布地	旧石器・縄文・近世	畝状遺構		石器・縄文土器				

所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
角田上ノ原 地点	延岡市北方町 角田上ノ原 594-1	452033		32° 33' 45"	131° 32' 26"	2006/0830 ～ 2006/0831	16.0㎡	個人住宅 建設
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
		無		無				
所収遺跡名	所在地	市町村 コード	遺跡コード	北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
東原遺跡	延岡市北方町 川水流卯 965-44	452033	37	32° 34' 54"	131° 31' 32"	2006/1113 ～ 2006/1115	18.0㎡	個人住宅 建設
種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
		無		無				

市内遺跡

平成18年度市内遺跡発掘調査事業に伴う
埋蔵文化財調査報告書

2007年3月31日

発行 延岡市教育委員会

宮崎県延岡市東本小路2-1

印刷 有限会社クリップ

宮崎県延岡市別府町3160番地2